2021年11月



出棺のご挨拶

思いがしました。の姿をたくさん教えて頂き、目の覚めるようならったとのお話など、わたしの知らなかった母

母は今年に入ってからだんだん食が細くなり、した。心より御礼申し上げます。出棺のお見送りと、大勢の皆様においで頂きま いろいろグチを聞いてもらったり元気づけてもをしていた時相談にのってもらったというお話、母が嫁いできたまだ若い頃のお話や、民生委員 二、三週間で退院できそうだとの先生のおこも続いて、四月からは入院となりました。したが、腰の圧迫骨折の痛みがひどくなり発熱岸までは、茶の間でお茶出しをしてくれていま 深夜に、住職と若坊守が見守る中、お浄土に往しずつ体が弱って行きました。最期は九月十日とばを頂きましたが、なかなか回復できず、少 生致しました。 ました皆様から様々なお話をお聞きしました。 ひ孫を保育園のバス停まで送ったり、春のお彼 ウトウトすることも多くなりました。それでも このひと月の間に、これまでご縁をいただき

様々な母の姿と出遇い直すことができました。ていた自分の浅はかさが知らされ、あらためて 母のことをすべて分かっているように錯覚し

お見送りありがとうございました

九月十六日のお通夜前の一般焼香、十七日は



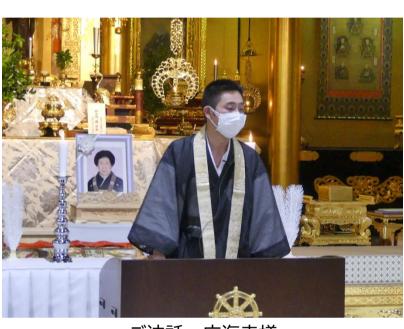
広福寺第十五世坊守 通夜·

葬儀式

俗名 柏原朝子











柏原朝子が、慢性心不全のため行年九十歳 令和三年九月十日、広福寺第十五世坊守、 浄土へ還帰いたしました。

予防の の時間を設けさせていただきました。ご門 お参りいただき焼香を賜りました。 **徒様をはじめ、麓地区内外から大勢の方に** 昨年から続く新型コロナウイルス感染症 後四時から六時のあいだに一般焼香 ため、九月十六日の通夜に先立ち、

院方、 した。 同日午後七時からの通夜は、十五名の寺 首引のお勤めの後、ご法話を賜りま 寺族の、約五十名ほどで執り行いま 広福寺世話方・地区総代、勝手組、 吉田本町の広海寺様をご導師に、正

引き続き寺泊・長善寺様より本山御代香 ました。ご導師の表白からお勤めが始まり、 やみ状の拝読がございました。 (ご門主様の代わりに焼香) 、並びにお悔 七日の午前九時より葬儀式が営まれ

心配されていた台風の影響もなく、出棺 ?の皆様にお見送りに来ていただきま は無常鐘の響く中、ご門徒様をはじ



本山御代香(寺泊



葬儀式(導師 広海寺様)



無常鐘







伝道場としての広福寺を縁の下で支え続け れたその姿に感謝申し上げるとともに、 笠告とさせていただきます。 合ってきました。み教えを伝える聞 ?守は広福寺の歴史の中で、喜びと悲 |様方に、あらためて厚く御礼申し上 わたり親しく接してくださったご門 大行事の感動をご門徒の皆様と共に

た。

^ゆきを見送り、二十五年には当院夫

迎え、二十四年には第十六世坊守・

十二年には現在の本堂・庫裏の落慶

平成十一年には前住職・柏原恵信の

!五十八年の親鸞聖人七百回忌大遠忌

いれました。

-九年に広福寺へと嫁ぎ、二人の子供

´だいの長女として生まれました。 昭

分け昭和七年に旧巻町(新潟市西蒲

浄土真宗本願寺派・妙光寺で、四人

[様のお力により、無事に終えること 度の通夜・葬儀は広福寺世話方、総 ました。心より御礼申し上げます。

合同年忌法要

期彼岸会、ならびに合同年忌法要が勤まり九月二十三日(水)の彼岸の中日に、秋



登壇し法名の読み上げをする住職

広大会 水鉄砲バトル2021

8月の広大会は今年も「水鉄砲バトル」を 行いました。大勢の子供たちに参加していた だき、ずぶ濡れになって遊び回りました。

来年こそは流しそうめんができるようになってほしいものです。











ーリラックスヨガー

11/16(火)

19:30~20:30

今年最後の開催予定です。 ぜひお越しください。 次回は来年の4月の予定です。



本多哲夫氏



小林頼雄氏

◎地区総代交件

ためにご協力いただきます。 本多哲夫氏、小林頼雄氏の二名にお本多哲夫氏、小林頼雄氏の二名におがた武石稔氏の後任と致しまして、